

不適合情報

2020年12月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1.G グレード 0件

2.G グレード 0件

3.G グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	循環水吐出弁ピット(屋外)排水ポンプ吐出配管の曲管部に、腐食による微小な孔が発生し、水が漏れいしていることを確認した。当該配管を点検・修理。	2020/11/26	
2	4号機	排気筒放射線モニタ(B) サンプリングポンプ(B)が吸込圧力高で自動停止し、現場確認後、再起動したが吸込圧力を維持できないことおよびポンプから異音の発生を確認した。当該ポンプを点検・修理。なお、排気筒放射線モニタ(A)は正常で監視に影響なし。	2020/11/28	
3	6号機	原子炉区域・タービン区域給気処理装置冷温水兼用コイル出口弁(3)が動作不良により閉できないことを確認した。当該弁を点検・修理。	2020/11/22	
4	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)における使用済燃料プール温度計サポート設置のための床面穴開け作業時、サービスボックス用コンセントの埋設電線管およびケーブルを損傷させたことを確認した。当該電線管およびケーブルを修理。	2020/11/25	
5	7号機	燃料チャンネル着脱機(A)(B)の点検を2020年11月に予定していたが、燃料チャンネル着脱機に長期間使用予定がないことから、計画見直しにより点検周期を延長した。点検周期延長の妥当性について評価し問題ないことを確認済み。	2020/11/26	
6	その他	2019年5月完了予定であった安全関連パラメータ表示システム取替工事は、他の工事の影響で作業を中断していた。作業再開のために社内手続きの確認を行ったところ、作業中断の手続きが行なわれず作業期間を超過していたことを確認した。作業期間延長手続きを実施。なお、2019年5月以降の期間に作業を行っていないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2020/10/26	